

平成 26 年度第 3 回浦安市文化財審議会議事録（議事要旨）

- 1 **開催日時** 平成 26 年 11 月 19 日（水） 午前 10 時～12 時
- 2 **開催場所** 郷土博物館 視聴覚室
- 3 **出席者**
（委員）平野委員長、杉山副委員長、丸山（光）委員、丸山（純）委員、吉田委員、大塚委員、菊池委員
（事務局）永井生涯学習部次長、飯塚館長、島村、林（記）
（傍聴人）なし

4 議 事

- (1) 史跡表示板（豊受神社「富士塚」）原稿確認について（検討）
- (2) 旧宇田川家住宅英語解説表示板の設置について（検討）
- (3) 「ふるさと浦安作品展」の開催結果報告について（報告）
- (4) 企画展「浦安の農業」の視察及び意見聴取について
- (5) その他

5 会議経過

平野委員長、永井生涯学習部次長の挨拶の後、議事に入った。

(1) 史跡表示（豊受神社「富士塚」）の原稿確認について（検討）

配布資料に基づき、事務局より説明した。
事務局案のとおり、原稿が承認された。

(2) 旧宇田川家住宅英語解説表示板の設置について（検討）

配布資料をもとに、事務局より説明した。
主な質疑・応答は、下記のとおり。

（委員） 現在、英文で解説されたパンフレットはあるのか。

（事務局） 博物館に今在庫がないので、後日確認する。

※後日確認したところ、かなり前に作成したものが文化財住宅には配架してあった。

（委員） できれば、説明板に間取り図も入れればわかりやすいのだが、スペース的に難しいようであれば、英文チラシをつくり、そこに入れるとよい。

（委員） 「上杉定正の末孫」とまででなくとも、室町時代の要職についた人の末裔ということくらいは入れてもよいのではないか。「江戸幕府の前の時代」というような言い方でもいいと思うが。

（委員） 外国人は、基礎的な知識がないので、そのような言い回しにしたとしても理解できない。この家そのものの説明が最低限にあれば、それでよいのではないか。あとは、中に入ってもらって、案内の方に説明を加えてもらえばよいと思う。

（委員） 葛西など、このあたりの地域としての商家の特徴というものはそもそもあるのか？ あるとするなら、そのあたりのことに触れなくてもよいのか？

- (委 員) 関西の町屋などと比べると、関東の商家の特徴というものはある。チラシなどに、関西と関東はこう違う、というような説明を入れるのはよいと思うが、文字数に限りがあるこの説明板に入れる必要はないと思う。
- (委 員) 西暦しか表示していないが、明治、大正などの和暦は必要ないのか？
- (事務局) いろいろな国の方に読んでもらうことを考えると、余分な言葉が入る方がかえってわかりにくくなってしまうので、和暦はいれずに西暦のみでいきたい。
- (委 員) 第二次世界大戦後は、診療所として使われていたということは、やはり削らずに入れておいてほしい。
- (委 員) 設置場所は、今の日本語板の隣を予定しているとのことだが、大きさはどのように考えているか。
- (事務局) 隣に並ぶため、日本語の看板と同じ大きさを考えている。現在大塚家の英語看板は、銀色の文字盤に黒字で書かれたものになっているが、白地に黒文字の方が読みやすく目立つので、そのようなものにしたいと考えている。
- (委 員) 最後の2行は、わかりにくいので削ったほうがよい。
- (事務局) いただいたご意見を基に文章を修正して、翻訳をお願いする。建築的な専門用語が含まれるため、丸山委員に英文を最終確認いただいた後、事務局判断で設置工事を進めたい。
- (委 員) 全員了承。

(3) 「ふるさと浦安作品展」の開催結果報告について(報告)

配布資料をもとに、事務局より説明した。

主な質疑・応答は、下記のとおり。

- (委 員) 学校によって出品数にバラつきがあるようだが、要因は何か？
- (事務局) 博物館活用推進委員という組織があり、各学校から1名ずつ教員を選出してもらっている。その委員の先生方に、積極的に出品してもらえよう子どもたちに声掛けしてほしいというお願いしている。
- (委 員) 昨年ゼロだった学校も、今年度は数多く出品しているようだ。
- (委 員) 今年度は、全小中学校が出品しているのでよかった。
- (事務局) 博物館としては、出品されたこれらの作品をどのように市民に知らせ、活用していくのかということを検討し直してみることで、さらに良い作品が出品されるようにしていきたい。
- (委 員) 開館当初は、表彰式には市長にも出席いただいていたが、現在はどうか？
- (事務局) 教育委員長と教育長が出席している。
- (委 員) 火災予防のポスターなど、広報などに掲載されているので、そのようなことも考えてもよいのではないか。
- (委 員) この出品者数一覧は、学校側にも知らせているのか？
- (事務局) 年に6回開催している博物館活用推進委員会において、報告している。

(4) 浦安の農業の視察及び意見聴取について

(委員) 新聞などに、この企画展の紹介記事が掲載されている様子がない。PRが足りないのではないかと。八千代市の博物館などよく掲載される博物館もあるので、しっかり情報を流すとよいと思う。

(委員) ポスター・チラシに使われた写真だが、どういう写真なのか説明文がついているとよかった。

(5) その他

■ 次回の会議

第4回浦安市文化財審議会は、2月25日(水)の午後を予定。
博物館を活性化させるためにどうしたらよいかということを議題に考えている。
積極的にご提案いただきたい。

■ 吉田委員の研究論文が掲載された『明海大学経済学論集』の配布

「明治37－昭和17年『浦安町統計一覧』分析」

以上をもって、平成26年度第3回浦安市文化財審議会は、閉会した。